



1月

ふじさわ

令和7年度 1月号 No.1 1

富田林市立藤沢台小学校

TEL 0721-28-3771

FAX 0721-28-6824

校長 阪上 佐智子

イグノーベル賞



ちいき ほごしや ほんねん ねが
地域・保護者のみなさま、本年もどうぞよろしくお願いいたしま
す。すべての人々にとって、よりよい一年になることを祈念してお
ります。今年は午年。午年のご利益にあやかり、みんなが良い方向にかけあがれる
ようにがんばっていただければうれしいです。

さくねん ふたり にほんじん しやう じゆしやう けんきゆうせい か びやうき ちりやう
さて昨年は二人の日本人がノーベル賞を受賞し、その研究成果が病気の治療
に役立ったり、様々な産業に役に立ったりすることを聞いたことがあると思いま
す。とてもすごいことですね。

ところで皆さんはイグノーベル賞というのを聞いたことがありますか。これは
「人を笑わせ、考えさせるような研究」に送られる賞です。今年は「和牛にしま
模様をぬると虫ささが減る」という研究で日本人が受賞しています。日本人は
この賞に19年連続受賞しているそうで、過去には「バナナの皮のすべりやすさ」
を研究した方が受賞しています。一見こんな研究をしてなんの役に立つのかと
思ってしまいますが、この研究は人工関節に役立っており、病気や事故で関節が
不自由になった人の役に立っているそうです。誰も気づかないことや、やらないこ
とへの挑戦が、人の役に立つことがある例ですね。

身近な疑問に目を向け、考え、挑戦することの大切さをこれからの学校生活の
中でも伝えていきたいと思います。 教頭 寺内 伸臣

みなさんの まわりにも、「これっておもしろいな」
「なんでだろう」と おもうことが たくさんあるは
ずです。その小さなぎもんを たいせつにし、かんが
え、ちょうせん することが、みらいに つながってい
くのかも しれません。

がっこう せいかつの なかでも、「なぜ？」とい
うきもちを たいせつに していきましょう